

ローウエスト見返し処理方法 Ver.2 (見返しの型紙を作る方法)

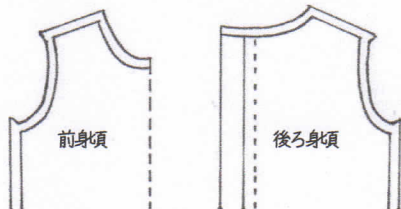
えりぐり、袖ぐりのバイアステープ処理が苦手な方、もっと綺麗な仕上がりにしたいという方へ パターンから見返しを作る方法をご紹介します。

見返しの型紙を使えば、表地と同じ形になりますので、カーブが強いものでも 綺麗に処理できます。
ここでは、パターンからえりぐり、袖ぐりの見返しを作る方法をご説明致します。

今回はローウエストの型紙を使ってご紹介しておりますが、ham*の型紙に限らず、すべてのお洋服に応用できる方法です。よろしかったら参考にしてください。

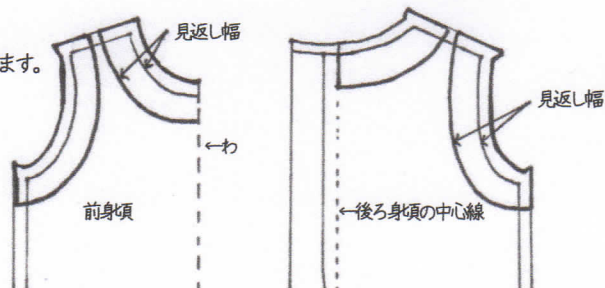
作り方

- 1 前身頃、後ろ身頃のパターンを、えりぐり、袖ぐりが入るようにコピー、あるいは 書き写します。

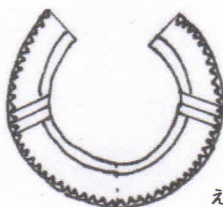


- 2 見返しの幅は80~100サイズは2cm、110~130サイズは2.5cmとり、縫い代はそのまま使います。
下図のように、前えりぐり見返し、前袖見返し、後ろえりぐり見返し、後ろ袖ぐり見返しのパターンを作成します。

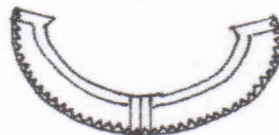
前えりぐりの見返しは、前身頃の裁断と同様に「わ」にして裁ちます。



- 3 お好みですが、見返しに薄い芯地を貼るとしつかりします。
えりぐり見返し・袖ぐり見返しの肩をそれぞれ縫い合わせ、端をロック或いはジグザグ処理します。



えりぐり見返し (裏)



そでぐり見返し (裏)

- 4 身頃と見返しを中表に縫い合わせ、カーブに切込を入れて表に返し、上から アイロンで押さえます。
押さえステッチ または 手まつりをして 見返し部分を落ち着かせます。